



日本スポーツ少年団 「ジュニア・ユース大会レギュレーション」を策定 および「全国スポーツ少年団競技別交流大会」 を名称変更

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPPO(正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 遠藤利明)は、この度、子供たちにとって望ましいスポーツ大会の開催・普及のため、スポーツ少年団が目指す大会の在り方を運営者向けにまとめた「ジュニア・ユース大会レギュレーション」を策定しました。

また、日本スポーツ少年団が実施する全国スポーツ少年団競技別交流大会の名称を「エンジョイ!スポーツフェスティバル」に変更し、いわゆる「日本一を決める全国大会」とは一線を画すものとして、団員一人ひとりが、これまで以上にスポーツや交流をたのしみ、成長できる大会を目指してまいります。

ジュニア・ユース大会レギュレーション



ジュニア・ユース世代のスポーツ大会を見つめ直し、より望ましい大会の開催・普及を目指し、大会におけるレギュレーション※3点を設定しました。

日本スポーツ少年団は、スポーツ少年団の理念に則り、レギュレーションに基づき、子供たちにとってより望ましい大会の開催・普及に取り組んでまいります。

<ジュニア・ユース大会レギュレーション>

- ①交流機会の充実
- ②出場機会の確保
- ③スポーツ・インテグリティの強化

※「ジュニア・ユース大会レギュレーション」では、大会運営に関する規則や競技規則(ルール)を含む包括的な決まりを「レギュレーション」と表しています。

大会名称の変更

新名称	エンジョイ！スポーツフェスティバル（略称:スポフェス） 〔旧 全国スポーツ少年団競技別交流大会〕
各大会 ※競技名、開催年	【新】エンジョイ！〇〇〇フェスティバル〇〇〇〇 例:エンジョイ！軟式野球フェスティバル 2025 〔旧 第〇回全国スポーツ少年団〇〇〇交流大会〕

◆JSPPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPPO は、1911 年 7 月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018 年 4 月 1 日、現在の名称となりました。

JSPPOでは、国民スポーツ大会(旧 国民体育大会)や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や 60 を超える競技団体、47 都道府県スポーツ協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>

▶ 事業概要パンフレット

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約 15 分)

▶ JSPPO 中期計画 2023-2027

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid149.html#01>

 **JSPPO** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSPPO OFFICIAL PARTNER

 **asics**

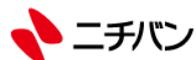
 **Otsuka** 大塚製薬

 **Mizuno**

三井住友海上
 **MS&AD** INSURANCE GROUP

 **LOTTE**

 **セレスポ**

 **ニチバン**

日本文化出版

 **TOPPAN**
TOPPAN クロレ株式会社

 **時事通信**

 **SUPER SPORTS**
XEBIO GROUP

 **JP HOLDINGS** 日本郵政